



# 岐阜北週報

10月

職業奉仕月間

□題字	波多野 光裕	□会長	波多野 光裕	
□例会	毎週水曜	□副会長	長野 鉄司	2011-2012
□会場	岐阜都ホテル	□幹事	松野 秀計	No.1422
		会報委員長	西垣 康紀	11.10.29 発行

## 前回の記録

第 1421 例会 10/26(水)  
クラブアッセンブリー (5)  
地区大会報告・100万\$  
担当: 会長・幹事

## 本日の予定

第 1422 例会 11/2(水)  
慶祝行事・クラブフォーラム(6)  
演題「変貌するロータリー財団」  
担当: R財団委員会

## 次回の予定

第 1423 例会 11/9(水)  
卓話 (2)  
100万\$  
担当: 白木・前田

## 会長挨拶 【波多野 光裕 会長】

10月は行事が多くあり、会員の皆様方のご協力に感謝いたします。

まず1日の土曜日には、長良川RCとの合同例会が岐阜グランドホテルでありました。私にとっては初めての、クラブにとっては11年ぶりの合同例会ということで和気藹々、大変盛り上がりしました。特に、長良川RCの井戸会員と当クラブの苅谷会員による30年前を教えて頂いた10分間ずつの特別卓話は、もっと聞いていたかったという声が両クラブで非常に多かったです。

8日の土曜日には、慣例となっている氷見RCとの合同観月例会が石金でありました。氷見RCにとっては例会とはなっていなかったようですが、9回目の調印式もありました。懇親会のあとの柳ヶ瀬も大いに盛り上がり、週報には写真の掲載がなかったのですが、いい思い出となりました。小泉委員長を初めとする親睦交流委員会のメンバーも最後までご苦労さまでした。特に、氷見のメンバー2人の接待で、親睦柳ヶ瀬担当の早川会員と一二三会員におかれましては、最後の最後までお疲れ様でした。翌日の観光も良かったです。

16日の日曜日には、第21回岐阜北RCカップ・バレーボール5・6年生の決勝戦と表彰式が北部体育館で行われました。詳細は、18日の岐阜新聞朝刊に載っていますが、ラリーの続く試合は観戦していても手に汗握るものでした。

その他にもいろいろありましたが、本日クラブアッセンブリーで報告があります地区大会が22日

## 会長挨拶 続き

の土曜日と23日の日曜日に四日市市文化会館で開催されました。当クラブより13名が参加しました。詳細は地区大会報告で参加会員よりありますが、この大会の目的は、

- ・地区の奉仕プログラムやプロジェクトを紹介する
- ・奉仕にさらに参加するようロータリアンの意欲を高める
- ・クラブレベルを超えたロータリーのビジョンを共有する
- ・思い出に残る親睦の経験を楽しむ
- ・ロータリーのリーダーと交わる機会を提供するとあります。

本当に忙しかったヒトツキでしたが、10月のトリをつとめるのは、若松学園の学園祭です。29日の土曜日にあります。暇を見つけて行って下さい。宜しくお願いします。

## 出席報告

会員数: 32名  
出席数: 28/32  
出席率: 87.50%  
欠席者: 4名 (出席免除3名 96.88%)

## ニコニコBOX (敬称略)

永瀬章: クラブより父の葬儀のご仏前を頂きありがとうございました。

### 委員会報告事項（敬称略）

#### ○ I G M活動報告 小泉宣昭

先般の会議において様々な意見がでました。主な意見をご報告します。

- ・親睦交流の充実のため、ゴルフ同好会以外の新たな同好会を企画してはどうか。
- ・ロータリーの定款細則を読み勉強すると良い。卓話や会長挨拶の際に私語が目立つので改善すべき。今後、検討すべきと感じました。

### 幹事報告（敬称略）

#### ○幹事 松野秀計

地区大会の際に使用したネームホルダーの返却をお願いします。

### クラブアッセンブリー 地区大会報告

#### ○地区大会報告 森本時夫

今年の地区大会は青少年問題に重点を置かれた大会でした。翌日の講演会では、青少年を中心とした講演であり、次代を担う青少年にどうやって伝えていくか育てていくかがテーマでした。特に出前教室の話題が中心になり、以前は当ロータリーでも行っていましたので、この時期復活する必要があると感じました。従来とスケジュールが変わったとの印象でした。特に開始時間や2日目の立食パーティー形式は印象に残りました。

#### ○地区大会報告 谷田育子

地区大会の中で、故金ガバナー補佐がコーディネーターとなり5人のパネラーとの対談形式でおこなわれました。将来の社会を支えるのために心を入れて青年を育てる必要があるとの対談でした。その中で、学校に出向き青少年に対して大人の職業に対する熱意を伝え、本物の人生を語る出前講座を行うこと、真剣に講師も取り組まないと伝わらない事例が話されました。また、子供は未来からの留学生であり、しっかり育てて未来に返す意識を持つべきだとの心で新世代育成奉仕委員会に取り組んでほしいとのお話でした。

#### ○地区大会報告 前田吉彦

入会后2回目の地区大会に参加して、基調講演「青少年のキャリア教育の意義と実践」のテーマに即し、奨学生代表の方々のスピーチがとても上手に話されていたことと、友人から記念に貰ったバッチやリボンがたくさん付いたブレザーを着ているのを見て、国際的な友情を育み経験を積む機会を奨学生に渡せた事に、この事業の意義を改めて理解できました。

#### ○地区大会報告 波多野光裕

地区大会の青少年教育をテーマに有意義大会でした。それに関連して、最近の就労意欲について、ニートが増え危機的状況にある中、文科省が中学生に対

### クラブアッセンブリー 地区大会報告 続き

し勤労意欲の大切さを教えるため職場見学や勤労意欲について積極的に行う政策があり、ロータリーもその方向性で出前講座を行ってきました。先日、私も岐阜中ロータリーの依頼で岩野田中学で出前講座の講師をしました。税理士という私の生業について色々なお話をすることができました。

#### ○地区大会報告 松野秀計

R I 会長代理は、ロータリーの基本はとにかく奉仕であり、今年のテーマ「心の中を見つめよう博愛を広げるために」を実施してもらう為に、この地区大会がある。また、その活動は知恵を絞らなければならない。行動は、まずは自分自身が行動しなければ始まらない。それには、その自分自身の奉仕の心を育て高めて、まわりに奉仕の心に向けてくださいとのお話でした。



#### 次回例会のご案内

第1423回 11月9日（水）

卓話（2）

100万\$

担当：白木・前田

会報・広報 10月担当 前田 吉彦